

＜バドミントン協会の現状報告＞

バドミントン協会は、来年50周年を迎える事になりました。

毎年、一般の大会、レディース大会、小学生大会を行っています。

昔は、レディース大会は、協会として大会をするのではなくレディースのみで行っていました。小学生大会は、15年位前より行う様になり、今は協会が全面的にアドバイスをしながら互いに協力し合いバドミントンを広めていくように努力しています。

年令も若くなり、協会運営もなかなか難しくなっています。

大会もやっとシニアが何ペアか出場できるくらいで、一般の大会になると30代・40代が中心なので、大会は参加しても協会の仕事まで手伝う事が出来ない。

また、大会当日は手伝えても、普段の日の仕事の手伝いは出来ない。協力する気持はあるのは分かるので、無理にお願いする事が出来ないのです。ちょうど子育てと家事で大変です。

レディースの人達は、子供が小・中学生になると自分で仕事を見つけて働き出してしまい練習や大会にしか参加しないのです。

一人でも多くの人に参加できる様に四苦八苦しなからでもやるしかないのです。

今、小・中・高生達のスポーツへの関心が薄らいでいるのを感じています。

バドミントンだけでなく、どのスポーツでも良いので一歩足を踏み出してほしいです。

そんな人達に協会としてできるだけ支援したいと考えています。

(文責:野田)